



ここにちは。先月はコロナウイルスの感染対策を
 施し、今年初のイベントを行いました。ご参加
 くださった皆様には、じより御礼申し上げます。
 ホームページの社長ブログの方に、ステキな作品の写真を
 載せましたので、またはこちらもどうぞご覧ください。

ろくぶんの ろく	2020 年限定・8/10 は「山の日」 ※通常は 8/11
山の思い出	
社長	若い頃、朝一人で医王山へ山菜取りに出かけて迷子になってしまい、夜にやっと帰ってこられたという怖い目に遭いました。一人で山に入ったらあかん。
常務	京都伏見稲荷神社の山は、想像以上に大変でしたが、赤い鳥居が癒してくれました♡
小坂	むかーし新幹線の窓から一度だけ富士山を見ました。今度は近くで見てみたいです。
金岩	実家が山科なので、小学生のころ裏山でよくスキーをしました。現在その場所は大乗寺公園の階段になっています。
三谷	友達と奈良東大神神社の三輪山登拝をしましたが、日頃の運動不足がたたり、早々に引き返しました…体力をつけて、いつかまた行きたいと思っています。
平木	子どもたちが小さかった頃は毎年キャンプに行っていました。外で食べるご飯は美味しかった！

暑中お見舞い申し上げます



平素は、格別のお引き立てにあずかり厚く
 御礼申し上げます。社員一同 コロナにも
 暑さにも負けず元気に元氣張っております。
 今後ともなお一層 ご愛顧のほどお願い
 申し上げます。
 代表取締役 井川 徹

8/8 は「発酵食品の日」

発酵パワーで夏も元気に!

8/8 は「発酵食品の日」です。味噌や納豆、
 パンやヨーグルトなど、わたしたちは毎日にかしらの
 発酵食品を口にしていると言っても過言では
 ないでしょう。発酵と腐敗の違いは、**微生物**
物による同じ現象ですが、微生物が食材を
 分解し新たな成分を作り出し、それが**人にとって**
有益な栄養や味・香りを作り出せば「**発酵**」
 となり、品質を悪くし**有害**なものになれば「**腐敗**」
 となります。発酵は旨味を引き出し、栄養価を
 高めるだけでなく保存性も高めるため、冷蔵庫の
 ない昔から日本だけでなく世界各地で様々な
 発酵食品が作られてきました。数年前に塩麴や
 甘酒がブームとなりましたが、暑い夏を元気に乗り
 切るため積極的に発酵食品を取り入れましょう。

夏を元気に乗り切るためのおすすめ「発酵食品」

おすすめ①「甘酒」(米麴で作るノンアルコール)

江戸時代には夏になると**甘酒売り**が現われ、
 庶民の夏の栄養ドリンクだったようです。飲む点滴
 と呼ばれるように、甘酒は月夜の唯一のエネルギー源
 である**ブドウ糖**や疲労回復にたく**ビタミンB群**、
食物繊維などが含まれ**夏バテ予防**におススメです。

おすすめ②「三升漬け」(青唐辛子入りのしょう油麴)

北海道や東北でよく食べられている三升漬けは、
 麴、しょう油、青唐辛子を**同量ずつ漬け込んだ**
 調味料です。料理の味付けとして使うだけでなく
 そのままご飯や冷奴にのせたり、納豆にもおススメです。
 しょう油麴の旨味に**青唐辛子**の
ピリッとした辛さが**食欲不振**の
夏にピッタリです。作り方はしょう油麴と
 同じです

青唐辛子を赤唐辛子&ししとうに
 変えてもOK(辛さはお好みで)

国によって違う『箸』のお話し

毎日食事の際に使う『箸』。私たち以外にも中国や朝鮮、ベトナムなどで箸が使われており、世界全体の28%が箸食文化を持っています。ただし各国の食文化の違いなどにより、箸に様々な違いがあります。

・箸のみ使って食べるのは日本だけ

中国や朝鮮、ベトナムは**箸とスプーン**を一緒に使用します。
(おかずは箸、ご飯・汁物はスプーンを使用します)

・一人ずつ専用のマイ箸があるのは日本だけ

日本ではそれぞれ**自分用の箸**がありますが、他の国は**家族で共用**します。(なので女性用や子供用の短めの箸はありません) 取り箸もなく**直箸**で料理を取り分けず。

・先端がかなり細くなっているのは日本だけ

中国は日本の箸より**長く**(標準で28cm) 頭と先が**ほぼ同じ太さ**。朝鮮は**平たく** 頭と先が**ほぼ同じ太さ**で、銀やステンレスなどの**金属製**の箸を使用しています。

みゆ耀令の Happy 誕生月占い

♪!♪ あなたの8月の運勢 ♪!♪

1月生まれ	油断をついて入り込んでくる災いに気を付けよう。スキを作らないように。
2月生まれ	自分の能力や持ち味を生かせる場面有り。遠慮なく発揮しよう
3月生まれ	他人の落ち度や軽率さが目につきそうな月。自分も振り返ってみよう
4月生まれ	きつい言葉を吐いたりケンカ腰になりそうな月。もう少し柔らかく。
5月生まれ	今までのやり方で満足しない。新しいものをプラスする要領で進めよう
6月生まれ	早まった行為をしないように気を付けて。動き出すタイミングをよく見よう
7月生まれ	やりかけだったものを早く終わらせて。次の何かがある前に手をあけておこう。
8月生まれ	大事なことほど見えにくい。自分の目よりも周囲の誰かの眼力を頼ろう。
9月生まれ	余計なことをしゃべると自分の秘密を暴露されるような事態に。黙ってしよう
10月生まれ	周囲の人に頼らせてもらっても大丈夫。ただし甘え過ぎないように気を付けて。
11月生まれ	経済の立て直しと他の重要なことをうまく両立できる絶好月。知恵と工夫で進行。
12月生まれ	何かをやり直せばやり直すほど混乱するかも。来月以降にした方がよさそう。

今月のラッキーさんは、11月生まれの方です☆(*´▽`)ノ♪

読者の方にお試し価格で鑑定♪ 20分 2,000円より
 連絡先 090 (2099) 9318 myk1124@yahoo.co.jp

◇Yのりれき◇

「事務機文具センターさんの店舗新装工事のご注文を有難く受けてから準備に二十日間、現場施工に一週間を要して完成することが出来た。この仕事を紹介してくださったMさんから、「開店祝いのご挨拶に行った際に、先方さんが良い業者を紹介して頂いたと喜んでおられて、私も面目を施しました。」と言っていた。ビルは四十五年後の今日まで、未だに姿を残して利用されている。また施主のTさんとは、今日まで折に触れて交流を続けさせていた。その後の交流のこともまた記していきたい。

さて、先述の事務機文具センターの現場工事中、ある青年から「すみません、お宅はどこから工事に見えていますか?」と問われ「金沢からです」と答えた。「良かったら名刺交換しませんか」と言われ、聞けば当時流行していたレジスターを取り扱っている「某金銭登録機(レジスター)販売商社会社の吉田〇〇です」とのことであった。今日こそ「レジスター」といえば身近にホームセンターや文具ショップでセンターで、安価なものなら一台四万円前後で手軽に手に入るが、当時は十万元以上する高価なもので、金銭の取り扱いは手掘り金庫が小さな引き出しの箱を利用していた時代であった。新しく登場したレジスターは、その商品販売だけで経営が成り立っている、そんな時代であった。名刺を見ながら「お互いに商店界に関係のある業種ですね。今後もし縁を持てますよう宜しくお願いします」と挨拶し、別れたことであつた。後日ほどなくして、この吉田さんから小松市内で三件の商店の改装工事を紹介していただいた。私もお返しに何件か紹介したが、当時レジスターのメーカーは数社あつて競争も激しく、五年ほどして金沢営業所も廃止になり、吉田さんも長野県に転勤された。

こうして様々なお人との出会いによって、助けられて来たのであつた。また当時の会社を支えてくれた従業員について、記しておきたい。「Y・三十八歳」「Yの弟・三十歳」「Yの従兄弟・二十八歳」「募集広告の応募者三名共に二十五歳」就業年数は五年から七年、男子は計六名であつた。女子は「Yの妹・三十四歳(事務と家事)」「Yの従姉妹・二十五歳(事務と家事)」共に住み込み、合計七人の協力のお陰で今日がある…。

発行元:株式会社健工舎イガワ

〒921-8164 金沢市久安4丁目17番地
 TEL 076-242-3910 FAX 076-242-3915



HPも見てね



夏季休業のお知らせ

誠に勝手ではございますが、8/13(木)から15(土)まで夏季休業とさせていただきます。緊急の場合は090-2377-3720(井川)までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

